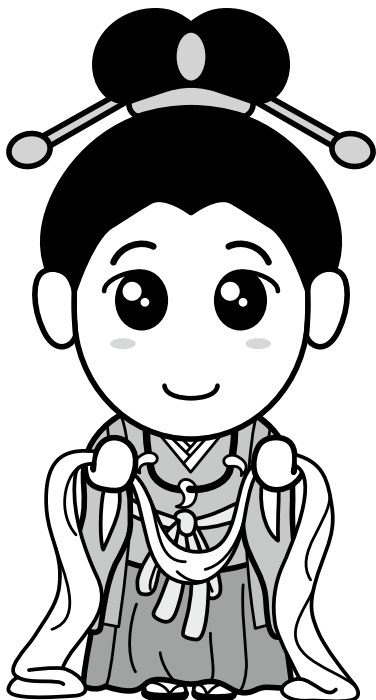


町の主な事業にかかる予算を
わかりやすく説明します！

令和2年度

川俣町の わかりやすい 予算



- 令和2年度主な事業の説明
- 補正予算第1号～第3号緊急報告
(新型コロナウイルス感染症及び令和元年東日本台風対策に係る補正予算)

難しいイメージでとらえられやすい「財政」や「予算」について、その仕組みや事業の内容などを図解で簡単に理解していただくため、町では毎年『川俣町のわかりやすい予算』を作成しております。

本書をご覧いただくことにより、町で今年行われる事業やサービスについて知ることや、何の事業にどのくらいの経費がかかるのかなど町の財政についても理解するきっかけになれば幸いです。

また、昨年１０月、町に甚大な被害を及ぼした令和元年東日本台風（台風１９号）からの災害復旧や、年度をまたいで全国的に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症対策として、今年度は４月から５月にかけて既に３回もの補正予算を編成し早急な対応に努めていることから、第１号から第３号補正予算についても緊急に報告し、町の取り組みについてお伝えいたします。

令和２年６月

川俣町長 佐藤 金正

—目 次—

基礎知識 ～予算とは～	2～ 4
歳入・歳出	5～ 7
緊急報告 令和２年度一般会計第１号～第３号補正予算	8～ 9
令和２年度の主な事業	10～ 19

基礎知識

～予算とは～

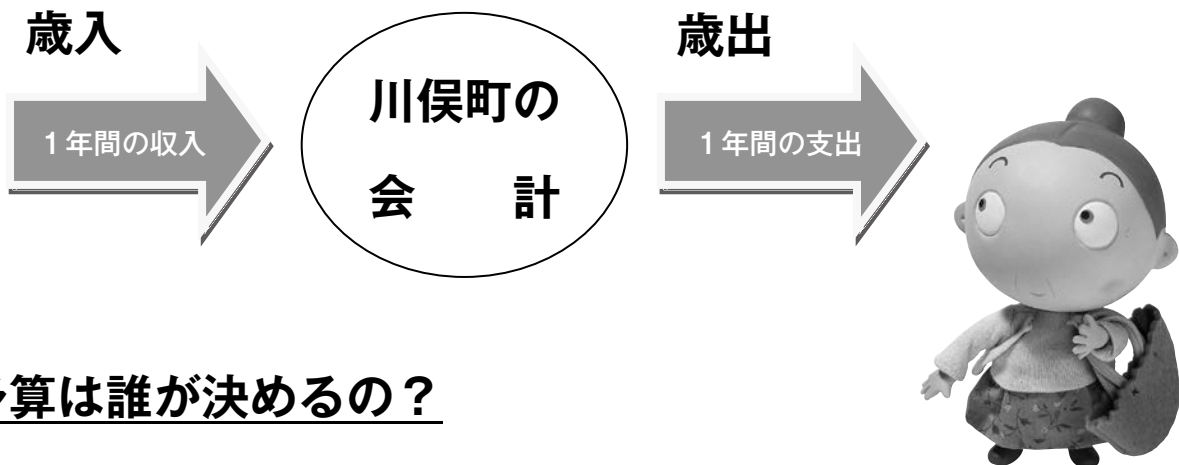


予算って何ですか？

予算とは、町の1年間の収入と支出の計画です。

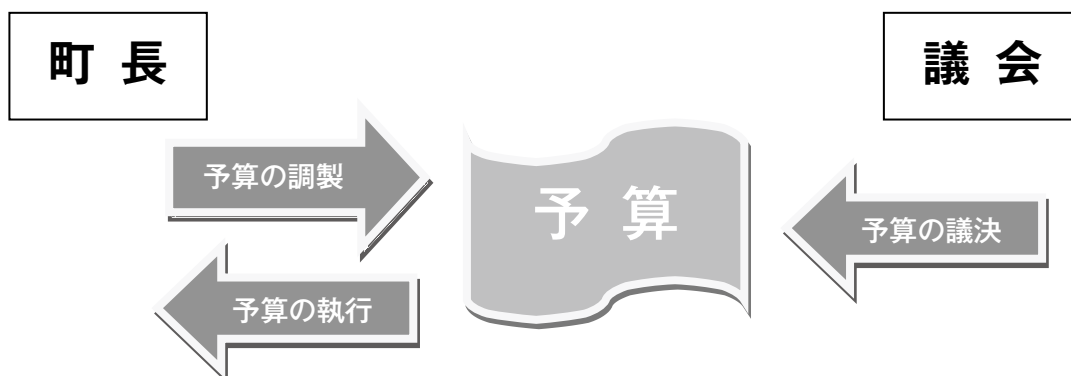
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積ります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

川俣町に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼びます。



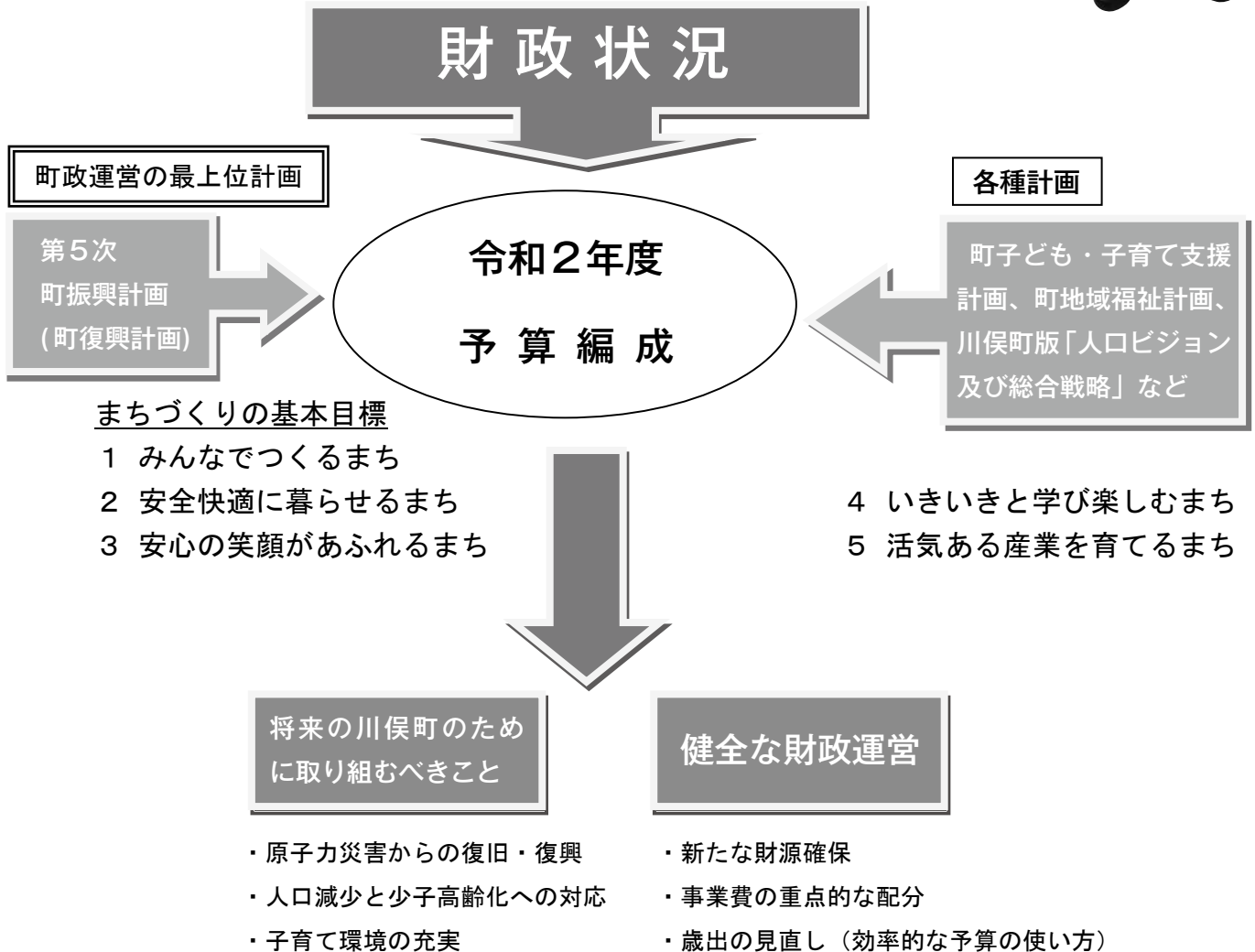
予算は誰が決めるの？

町長は、各担当課で見積った歳入・歳出の案をまとめて、予算案を町議会に提出します。提案された予算案を町議会でいろいろな面から審議し、最終的に議決により予算が決定されます。



予算案ってどうやって作るの？

町長の政策方針を基本に、財政状況や町が定めているさまざまな計画などにそって策定します。限られた財源を有効活用するため、事業実施の優先順位をつけることがとても重要になります。



一度決められた予算は変えられないの？

補正予算という制度があります。台風や大雪などの自然災害の影響で当初予算では足りなくなるなど、想定外の経費増加がある場合には、それに対応するため変更の予算案を作り、当初予算と同じように町議会へ提出し、審議のうえ議決により補正予算が決定されます。補正予算は、通常は、6月、9月、12月、3月の定例町議会に提案しますが、定例町議会以外にも、臨時議会を開催し議決により予算を変えることもできます。今年度は新型コロナウイルス感染症というまさに想定外の事態に対して4月から補正予算を編成して対応しております。





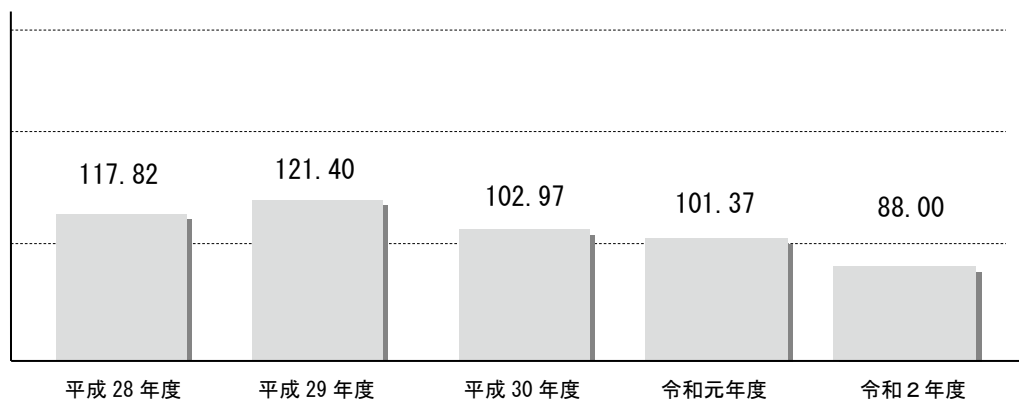
各会計の予算額はどのくらいあるの？

令和２年度の予算は、次の金額を計上しています。

区 分			予算額	前年度対比 (増減額)	事業内容
一 般 会 計			88 億円	▲13億3,700万円	町民に密接に関連する行政運営の基本的な経費
特 別 会 計	国民健康 保険特別 会計	事業 勘定	15億7,857万7千円	1,139万9千円	国民健康保険に加入している方の医療費等の給付
		施設 勘定	1,433万3千円	2千円	山木屋診療所の管理等
	介護保険 特別会計		20億2,601万3千円	▲558万2千円	65歳以上の要介護・要支援者の方への保険給付
	後期高齢者医療 特別会計		1億9,645万7千円	1,193万2千円	75歳以上の方への医療費等の給付
	簡易水道事業 特別会計		861万4千円	▲38万3千円	飯坂地区への供給、水源・水道管の整備・維持管理
	奨学資金 特別会計		2,055万8千円	▲277万円	奨学資金の貸与事業
	工業団地造成 事業特別会計		1,136万8千円	▲1万円	中山・西部工業団地などの管理費等
	財産区特別会計 (5財産区)		2,653万1千円	26万3千円	小島、飯坂、大綱木、小綱木、山木屋の財産管理
企業 会計	水道事業会計 (収益的収入及び支出)		2億6,533万7千円	▲394万7千円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理

一般会計当初予算額の推移

単位：億円



歳 入



一般会計にはどのような歳入があるの？

皆さまから納めていただく町税をはじめ、町へ交付される譲与税、交付税、補助金、さらに基金（町の貯金）や銀行などからの借入れ、町有施設の使用料などがあります。

一般会計歳入予算

項 目	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
自主財源	町が自主的に調達できる収入	19億8,307万2千円	▲8,424万7千円
町 税	町に納めていただく税金	11億9,241万7千円	▲5,010万5千円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益者の皆さまに負担していただくお金	3,212万2千円	▲1,073万7千円
使用料及び手数料	施設利用や証明書を発行する際にいただくお金	8,628万4千円	▲1,491万7千円
繰入金	各種基金（預金・運用資金）の取り崩しや特別会計から収入するお金	4億1,322万9千円	▲5,569万2千円
その他	寄附金、町の財産貸付収入、前年度からの繰越金、その他の諸収入金	2億5,902万円	4,720万4千円
依存財源	国・県からの交付、割り当てられる財源や、町債（借金）	68億1,692万8千円	▲12億5,275万3千円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部を国が町に再配分するお金	33億1,088万9千円	8,787万7千円
国・県支出金	皆さまが国や県に納めた税金の一部（使い道は決められています）	28億1,168万9千円	▲13億9,436万4千円
町 債	国や銀行等からの借入れ（借金）	6億9,435万円	5,373万4千円
計		88億円	▲13億3,700万円

歳 出



【目的別】

どんな分野（目的）に使われるの？

次の項目に分け、目的ごとに使われます。

一般会計歳出予算（目的別）

項 目	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
議会費	議員報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費	1億547万円	▲256万5千円
総務費	除染、庁舎の管理、町税の賦課徴収など役場全般的な仕事の経費	24億4,145万1千円	▲4億2,446万1千円
民生費	児童、高齢者、心身障がい者などの支援や生活保護などにかかる経費	18億650万8千円	2,821万4千円
衛生費	健康増進、公衆衛生、精神衛生、ごみなどの清掃費にかかる経費	4億2,292万9千円	▲726万7千円
農林水産業費	農業、林業の振興、農林業施設の維持管理及び基盤整備にかかる経費	9億3,303万円	▲5億4,690万9千円
商工費	商工業の振興や羽田産業団地、西部工業団地の整備にかかる経費	2億3,576万8千円	▲1億3,193万8千円
土木費	道路、河川、公園などの維持管理にかかる経費	4億8,316万7千円	▲4億6,899万2千円
消防費	消防団員の経費及び火災、風水害、地震等の自然災害から町民を守る経費	5億2,281万5千円	▲1億5,318万9千円
教育費	学校の維持管理や、生涯学習、体育施設など教育行政にかかる経費	11億6,816万1千円	3億6,750万9千円
災害復旧費	災害等により被災した施設の復旧にかかる経費	1,601万7千円	▲9,399万6千円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	6億4,468万4千円	9,659万4千円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えたお金	2,000万円	0万円
計		88億円	▲13億3,700万円

歳 出



【性質別】

どんな性質の経費に分けられるの？

歳出は、義務的経費や投資的経費などの性質別に分けると違った観点から特徴を見ることができます。

一般会計歳出予算（性質別）

	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費	25億5,704万2千円	2億4,215万7千円
人件費	議員や委員報酬、職員の給料などの経費	13億759万5千円	1億4,555万3千円
扶助費	児童や高齢者、障がい者支援の経費	6億476万3千円	1万円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	6億4,468万4千円	9,659万4千円
投資的経費	道路・建物など社会資本整備にかかる経費	17億5,340万8千円	▲12億7,674万6千円
普通建設事業費	学校や中央公民館の改修、道路整備等にかかる経費	16億6,166万8千円	▲12億5,847万3千円
災害復旧事業債	災害により被災した施設等の復旧にかかる経費	9,174万円	▲1,827万3千円
その他の経費		44億8,955万円	▲3億241万1千円
物件費	光熱水費、消耗品、委託料等の経費	25億2,152万円	▲2億7,226万6千円
補助費等	さまざまな団体への補助金や負担金	12億4,456万6千円	▲5,594万9千円
繰出金	特別会計の収入を補う経費	5億3,928万3千円	897万1千円
維持補修費	道路や公共施設の維持・修繕経費	4,620万1千円	▲754万4千円
貸付金	中小企業経営合理化資金など、町が貸し出す経費	1億円	3,000万円
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金	1,798万円	▲562万3千円
予備費	緊急の支出に備えたお金	2,000万円	0万円
計		88億円	▲13億3,700万円

緊急報告 令和2年度補正予算（一般会計第1号～第3号）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策、令和元年東日本台風（台風19号）へ早急に対応するため、令和2年4月から5月の間に3回の補正予算を行いました。

一般会計第1号補正予算 （4月23日町長専決）

「新型コロナウイルス感染症対策」「台風災害復旧の補強」

増額補正額 7億5,550万3千円（補正後の予算総額95億5,550万3千円）

（主な内容）

・ 役場庁舎の感染症対策（総務課）	314万9千円
・ 町民へのマスク配布（保健福祉課）	2,713万4千円
・ 特別定額給付金の支給準備に係る事務費（企画財政課）	713万5千円
・ 幼稚園、保育園、小中学校等における感染症対策（学校教育課・子育て支援課）	343万7千円
・ 学校休校による給食賄費の補償（学校教育課）	23万1千円
・ 令和元年東日本台風（台風19号）土木施設災害復旧費（建設水道課）	4億2,685万8千円
・ 令和元年東日本台風農業用施設災害復旧費（産業課）	1億9,600万円
・ 令和元年東日本台風林業施設災害復旧費（産業課）	6,400万円



マスクの配布



窓口アクリル板の設置

専決処分とは？

災害等緊急の事態等により議会を招集する時間的余裕がない場合などに、町長が、議決すべき案件を処分すること。専決処分された案件は次の議会で報告し、承認を受けます。

一般会計第2号補正予算 （5月1日町長専決）

「町内の事業所支援」

増額補正額 1億2,560万円（補正後の予算総額96億8,110万3千円）

（主な内容）

・ 県の特別資金制度を活用した場合の保証料の補助（産業課）	840万円
・ 事業所の雇用を維持するための補助金（産業課）	8,460万円
・ 事業所経営を維持するための給付金（産業課）	3,250万円

一般会計第 **3** 号補正予算
(5月15日臨時議会議決)

「特別定額給付金」「医療・介護施設への支援」

増額補正額 13億618万6千円（補正後の予算総額 109億8,728万9千円）

(主な内容)

- ・ 特別定額給付金の支給（企画財政課） 12億8,530万円
 - ・ 臨時子ども子育て給付金の支給（子育て支援課） 1,314万2千円
 - ・ 町内医療・介護施設への支援（保健福祉課） 367万5千円
- (医療機関が発熱外来用に仮設プレハブ等を設置した際の補助や介護施設への使い捨てエプロン等の支給)

国民健康保険特別会計第 **1** 号補正予算
(5月15日臨時議会議決)

「傷病手当金の創設」

増額補正額 278万円（補正後の予算額 15億8,135万7千円）

(主な内容)

- ・ 傷病手当金の創設（保健福祉課） 278万円
- (給与所得のある国保の被保険者が新型コロナ感染により労務に服することができなくなった場合に傷病手当金を支給)

「令和元年度からの繰越予算」

公立学校情報通信ネットワーク環境整備事業（通称：GIGA（ギガ）スクール構想）

繰越予算額 9,037万7千円

町内の小中学校に通う子ども1人につき1台を目標に情報端末（パソコン、タブレットなど）と情報ネットワークの整備を行うことにより、新しい生活様式の観点から、将来的な遠隔教育も視野に入れながら、子どもたちに最適な学びの環境を提供します。（小学5～6年生、中学1年生）

国の方針に則り、町でも令和元年度3月補正予算に計上しており、令和2年度繰越事業として早急に実施してまいります。



令和2年度の主な事業をお知らせします。

令和2年度は、昨年の令和元年東日本台風（台風19号）からの災害復旧を昨年度から切れ目なく行うとともに、復興・創生期間の最終年にふさわしい事業として、山木屋地区の農地保全を目的とした水稻生産流通拠点整備事業（ライスセンターの建設設計、農業用機械の購入）を行います。また、川俣小学校校舎改修計、川俣小学校プール改築工事、かわまた認定こども園園舎基本計画の策定、中央公民館の耐震改修工事の設計など、町の教育施設の再編を見据えて動き出す重要な事業に着手します。

ソフト面においても、NHKの連続テレビ小説「エール」にちなんだ古閑裕而ゆかりの地として町のPRを行うなど、町の魅力を最大限に発揮し、発信していきます。

この表の見方

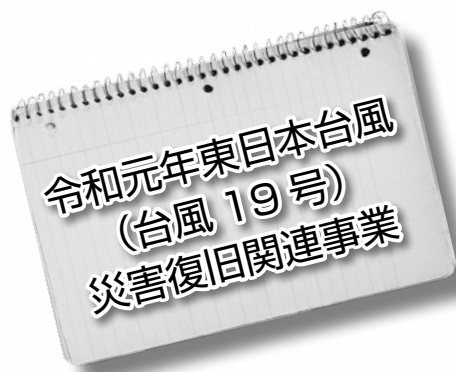
〇〇〇〇事業費			新・継
	担当課		総務課
	事業費		8,000 万円
	財 源	補助・基金・その他	2,000 万円
		借金	4,500 万円
		町	1,500 万円
事業内容の説明が書かれています。			

令和2年度に要する事業費

国や県から入る補助金や基金（町の貯金）など

国や銀行等からの借入れ

皆さんからの税金など、町が自主的に調達できるお金



昨年の10月に町全体に甚大な被害を及ぼした台風19号。令和元年度に引き続き個人所有の宅地・農地等の災害復旧に対し補助金を交付します。

宅地関連災害復旧事業補助金			継続事業
	担当課		総務課
	事業費		7,000 万円
	財源	補助	0 万円
		借金	0 万円
		町	7,000 万円
令和元年東日本台風により被災した宅地の災害復旧工事費に対して補助金を交付			

農地・農業施設災害復旧事業補助金			継続事業
	担当課		産業課
	事業費		1,600 万円
	財 源	補助	0 万円
		借金	0 万円
		町	1,600 万円
令和元年東日本台風により被災した農地等の災害復旧工事費に対して補助金を交付			

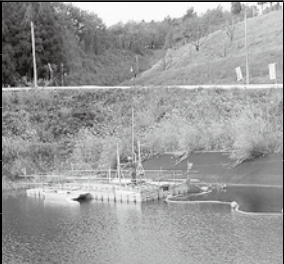


水稻生産流通拠点整備事業			新規事業	
	担当課		産業課	
	事業費		2 億 1,523 万 7 千円	
	財源	補助	1 億 6,142 万 7 千円	
		借金	0 万円	
		町	5381 万円	
山木屋地区の水稻生産を目的としたライスセンターの建築設計、農業用機械の購入				

原発事故被災町民大会の開催			新規事業	
	担当課		総務課	
	事業費		30 万円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	0 万円	
		町	30 万円	
原発事故から 10 年の節目を迎え、町民大会を開催				

山木屋地区復興拠点（商業施設）管理費		継続事業	
	担当課	原子力災害対策課	
	事業費	3,843 万 6 千円	
	財源	補助	1,082 万 8 千円
		その他	1,013 万 9 千円
		町	1,746 万 9 千円
山木屋「とんやの郷」の運営管理費			

除染対策事業			継続事業	
	担当課		原子力災害対策課	
	事業費		11 億 939 万 7 千円	
	財源	補助	11 億 812 万 6 千円	
		借金	0 万円	
		町	127 万 1 千円	
汚染物質運搬業務、仮置場返還工事費など				

農業水利施設保全再生事業			継続事業	
	担当課		原子力災害対策課	
	事業費		2 億 3,901 万 4 千円	
	財 源	補助	1 億 7,927 万 6 千円	
		借金	0 万円	
		町	5,973 万 8 千円	
ため池除染の対策業務委託費ほか				

林業専用道路整備事業			継続事業	
	担当課		産業課	
	事業費		9,032 万 1 千円	
	財 源	補助	6,055 万円	
		借金	0 万円	
		町	2,977 万 1 千円	
林業振興のため林業専用道路を整備する。				

地域安全パトロール事業			継続事業	
	担当課		総務課	
	事業費		1 億 188 万 9 千円	
	財源	補助	1 億 188 万 9 千円	
		借金	0 万円	
		町	0 万円	
山木屋地区の安全パトロールを実施				



新設改良箇所

町道西方飯野線、町道西町線
町道平場線、町道新中町・中道線
町道廣町・宮ノ後線、町道前平・小山路線

道路新設改良			継続事業	
	担当課		建設水道課	
	事業費		9,923 万円	
	財 源	補助	2,231 万 3 千円	
		借金	6,410 万円	
		町	1,281 万 7 千円	
町道の測量設計委託料、道路改良工事費（6 路線）				

橋りょう長寿命化補修事業			継続事業	
	担当課		建設水道課	
	事業費		8,580 万円	
	財 源	補助	4,504 万 5 千円	
		借金	3,660 万円	
		町	415 万 5 千円	
点検により補修が必要となった橋りょうの補修工事（今年は山木屋地区の地切橋）				

公営住宅長寿命化対策			継続事業	
	担当課		建設水道課	
	事業費		5,767 万円	
	財 源	補助	2,400 万円	
		借金	810 万円	
		町	2,557 万円	
ふもとがわ団地の給水設備改修工事				

道路維持修繕事業			継続事業	
	担当課		建設水道課	
	事業費		5,422 万 1 千円	
	財 源	補助	0 万円	
		借金	0 万円	
		町	5,422 万 1 千円	
町道の補修工事、除雪作業委託料など				

河川維持補修事業			継続事業	
	担当課		建設水道課	
	事業費		2,221 万 3 千円	
	財 源	補助	0 万円	
		借金	1760 万円	
		町	461 万 3 千円	
災害防止と正常機能の維持を目的とした河川工事				

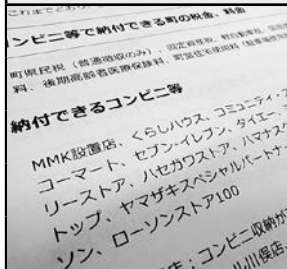
町防災行政無線経費			継続事業	
	担当課		総務課	
	事業費		381 万 3 千円	
	財 源	補助	0 万円	
		借金	0 万円	
		町	381 万 3 千円	
令和元年度までに整備した町防災行政無線の本格運用の開始				

消防施設消整備事業			継続事業	
	担当課		総務課	
	事業費		2,250 万 2 千円	
	財 源	補助	0 万円	
		借金	2150 万円	
		町	100 万 2 千円	
7 分団屯所（飯坂松木内地内）の新築工事など				

市町村バス運行事業		継続事業	
	担当課		企画財政課
	事業費		546 万 4 千円
	財源	補助	260 万 2 千円
		その他	0 万円
		町	286 万 2 千円
自治体バスの運行委託料			

デマンド型乗合タクシー運行事業			継続事業	
	担当課		企画財政課	
	事業費		1,919 万 4 千円	
	財源	補助	329 万円	
		その他	0 万円	
		町	1,590 万 4 千円	
ふれあいタクシーの運行委託料				

生活困窮者就労準備支援事業		継続事業																				
生活困窮者自立支援 《相談支援員》 が配置されました！ 市東部地域福祉推進センターに「生活困窮者自立支援相談員」が配置されました。市東部相談会の活動がより活発に、相談支援活動に貢献します。 就労支援 生活困窮相談者 フードバンク 医療福祉 生活保護 生活困窮者自立支援 相談支援員 市東部 福祉 部 東部福祉 福祉 推進 部 <tr><td colspan="2">担当課</td><td colspan="2">保健福祉課</td></tr> <tr><td colspan="2">事業費</td><td colspan="2">647 万 3 千円</td></tr> <tr><td rowspan="3">財源</td><td>補助</td><td colspan="2">485 万 4 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td colspan="2">0 万円</td></tr> <tr><td>町</td><td colspan="2">161 万 9 千円</td></tr> <tr><td colspan="4">生活困窮相談者の聞き取りにより、最適な支援窓口へとつなぐ事業</td></tr>	担当課		保健福祉課		事業費		647 万 3 千円		財源	補助	485 万 4 千円		その他	0 万円		町	161 万 9 千円		生活困窮相談者の聞き取りにより、最適な支援窓口へとつなぐ事業			
	担当課		保健福祉課																			
	事業費		647 万 3 千円																			
	財源	補助	485 万 4 千円																			
		その他	0 万円																			
町		161 万 9 千円																				
生活困窮相談者の聞き取りにより、最適な支援窓口へとつなぐ事業																						

コンビニ収納事業			継続事業	
	担当課		町民税務課	
	事業費		99 万円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	0 万円	
		町	99 万円	
コンビニ収納取扱事務手数料ほか				

塵芥収集費（ごみ収集）事業			継続事業	
	担当課		町民税務課	
	事業費		9,389 万 2 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	86 万円	
		町	9,303 万 2 千円	
一般廃棄物収集運搬業務委託料（2 コース）				

浄化槽設置整備事業			継続事業	
	担当課		町民税務課	
	事業費		1,877 万 1 千円	
	財源	補助	839 万 5 千円	
		その他	0 万円	
		町	1,037 万 6 千円	
合併処理浄化槽にした際の浄化槽設置補助金の交付など				

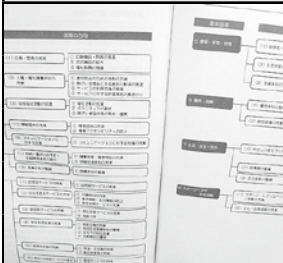
火葬場施設運営費			継続事業	
	担当課		町民税務課	
	事業費		1,208 万 1 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	120 万 3 千円	
		町	1,087 万 8 千円	
火葬場の施設維持管理費や火葬業務委託料				

国勢調査諸経費				新規事業	
 日本経済は成長を遂げたことで、 国勢調査は、国勢調査の 開始100年の 国勢調査、 はじまります		担当課		企画財政課	
		事業費		786 万 3 千円	
		財源	補助	785 万 1 千円	
			その他	0 万円	
			町	1 万 2 千円	
5 年に一度の国勢調査の実施					

地域医療・福祉関係

地域医療確保対策事業		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	5,000 万円
	財源	補助 0 万円
		その他 0 万円
	町	5,000 万円
公的病院である済生会川俣病院に対し、医療体制確立事業等への運営助成		

予防接種事業		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	2,994 万 5 千円
	財源	補助 89 万 4 千円
		その他 0 万円
	町	2,905 万 1 千円
ロタウイルスワクチンの定期接種化（新規）など		

地域福祉計画・障害者福祉計画・高齢者保健福祉介護保険計画策定事業		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	1,463 万 1 千円
	財源	補助 0 万円
		その他 0 万円
	町	1,463 万 1 千円
町の福祉施策 3 計画について、策定・見直しを行う		

国民健康保険事業特別会計繰出金		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	1 億 6,476 万 2 千円
	財源	補助 6,359 万 6 千円
		その他 0 万円
	町	1 億 116 万 6 千円
国民健康保険の安定した運営のための繰出金		

介護保険特別会計繰出金		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	2 億 9,176 万 9 千円
	財源	補助 0 万円
		その他 0 万円
	町	2 億 9,176 万 9 千円
一般会計から介護保険特別会計への繰出金		

後期高齢者医療事業		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	2 億 5,313 万 7 千円
	財源	補助 4,053 万 7 千円
		その他 0 万円
	町	2 億 1,260 万円
後期高齢者療養給付費負担金、繰出金ほか		

自立支援給付事業		継続事業
	担当課	保健福祉課
	事業費	2 億 8,030 万 6 千円
	財源	補助 2 億 940 万 7 千円
		その他 0 万円
	町	7,089 万 9 千円
介護・訓練等給付費、自立支援医療費、補装具の支給		



保育所運営費			継続事業
	担当課		子育て支援課
	事業費		1億9,189万2千円
	財源	補助	21万7千円
		その他	1,856万2千円
		町	1億7,311万3千円
すみよし保育園運営業務委託料（委託先：川俣町社会福祉協議会）			

子ども医療助成事業			継続事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		4,473 万 3 千円	
	財 源	補助	2,624 万 4 千円	
		その他	0 万円	
		町	1,848 万 9 千円	
0 ～ 18 歳までの社会保険加入者の児童の医療費助成				

出産祝金給付金			継続事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		550 万円	
	財 源	補助	0 万円	
		その他	0 万円	
		町	550 万円	
出産祝金（第 1 子以降）10 万円を支給				

子育てほっとステーション事業			継続事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		169万4千円	
	財源	補助	112万円	
		その他	0万円	
		町	57万4千円	
子育て支援員、子育てアドバイザー等の報酬金など				

子育て支援スタッフ派遣事業			継続事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		72 万 7 千円	
	財 源	補助	48 万 4 千円	
		その他	0 万円	
		町	24 万 3 千円	
子育て支援スタッフ派遣事業補助金				

入学祝金給付金			継続事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		775 万円	
	財 源	補助	0 万円	
		借金	770 万円	
		町	5 万円	
小中学校入学予定者に 1 人 5 万円を支給				

幼児教育・保育の無償化			継続事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		0 万円	
	財 源	補助	0 万円	
		その他	0 万円	
		町	0 万円	
3～5 歳児クラスの幼稚園・保育所等の利用料無償化など				

教育施設の 再編・充実



今年は、充実した教育環境の
整備を目標とした町内の教育
施設の再編に向けて動き出す
重要な年となります

川俣小学校校舎改修等設計事業			新規事業
	担当課		学校教育課
	事業費		1,531 万 2 千円
	財 源	補助	0 万円
		借金	1,530 万円
		町	1 万 2 千円
小学校再編に向けて川俣小学校校舎の改修実施設計を行う			

川俣小学校プール改築事業			新規事業	
	担当課		学校教育課	
	事業費		3 億 1,728 万 3 千円	
	財 源	補助	4,057 万 3 千円	
		借金	2 億 7,670 万円	
		町	1 万円	
老朽化した川俣小学校プールの改築				

中学校施設維持管理費		継続事業	
	担当課		学校教育課
	事業費		1,361 万 6 千円
	財 源	補助	0 万円
		借金	1,020 万円
		町	341 万 6 千円
川俣中学校の教室の照明の LED 化をはじめとする 中学校施設の整備			

かわまた認定こども園開設準備費			新規事業	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		441 万円	
	財 源	補助	0 万円	
		その他	180 万円	
		町	261 万円	
園舎（川俣南小学校）の改修基本設計、準備協議会の委員報酬				

児童遊具の撤去			新規事業
	担当課		子育て支援課
	事業費		59 万 7 千円
	財 源	補助	0 万円
		その他	40 万円
		町	19 万 7 千円
点検の結果、危険性があると判断された遊具の撤去（町内 1 箇所）			

中央公民館耐震改修実施設計費			新規事業	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		3,931 万 6 千円	
	財 源	補助	500 万円	
		借金	3430 万円	
		町	1 万 6 千円	
中央公民館の耐震補強及びエレベーター設置などの設計				

人材育成



町が、教育環境の整備とともに力を入れているのが、将来を担う子どもたちの人材育成です。年代に応じた様々な経験から豊かな国際感覚とコミュニケーション能力を養います。

町立中学校海外修学旅行事業「未来への翼」			新規事業	
	担当課		学校教育課	
	事業費		1,760 万 2 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	503 万円	
町		1,257 万 2 千円		

平成 30 年度より中学生海外派遣事業として行っていたものを、2 年度より対象を川俣町立中学校の対象学年全員と拡大し、修学旅行として実施。未来を担う川俣町の中学生が他国の文化を肌で感じるとともに、場面や状況に応じた英語のコミュニケーション能力を培う機会を与えることで、豊かな国際感覚を身に付け、広い視野から郷土や国際社会に貢献する人材の育成に努める。

財源の一部にふるさと納税（ふるさとづくり寄附金）を充当し、川俣の将来を担う子どもたちを町だけでなく、全国からの支援を受けて人材育成します。

※新型コロナウイルス感染症対策により、時期や内容が変更となる可能性もあります。

外国語活動指導事業		継続事業		
	担当課	学校教育課		
	事業費	48 万 9 千円		
	財源	補助	0 万円	
		その他	30 万円	
		町	18 万 9 千円	
小学 4 年～ 6 年生を対象に英語体験合宿を実施				

英語コミュニケーションスキル研修事業		継続事業	
	担当課		学校教育課
	事業費		67 万 5 千円
	財源	補助	0 万円
		その他	67 万 5 千円
		町	0 万円
中学生・高校生を対象に、北海道への研修に参加するための負担金や旅費			

中学生の芸術鑑賞教室			継続事業
	担当課		生涯学習課
	事業費		71 万 7 千円
	財源	補助	0 万円
		その他	35 万円
		町	36 万 7 千円
町内の中学生を対象に今年は山形交響楽団を迎え、「川俣町民の歌」「川俣中学校校歌」を含む一流の演奏に親しむ			



アンスリウム

産業、商工 業の活性化

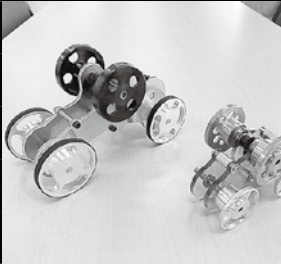


農業から商業、モノづくりまで多様な方面から産業の振興に努めていきます。

中小企業対策費			継続事業	
	担当課		産業課	
	事業費		1 億 506 万 5 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	1 億 1 千円	
		町	506 万 4 千円	
中小企業経営合理化資金預託金の増額、信用保証料の助成など				

峠の森自然公園そば製粉機等設置事業			新規事業	
	担当課		産業課	
	事業費		353 万 4 千円	
	財源	補助	0 万円	
		借金	0 万円	
		町	353 万 4 千円	
そば振興のため、水車小屋の改修及びそば脱皮機及び製粉機の設置				

町商工会青年部・女性部活動支援補助金			継続事業
	担当課		産業課
	事業費		210 万円
	財源	補助	0 万円
		その他	0 万円
		町	210 万円
町商工会青年部・女性部による地酒、地元食の開発 発に対する補助			

モノづくり活性化事業			新規事業	
	担当課		産業課	
	事業費		458 万 1 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	363 万 7 千円	
		町	94 万 4 千円	
モノづくり企業の活性化を目指した事業の実施				

商品券発行事業補助金（町単独）			継続事業	

イノベーション・コースト構想推進事業			継続事業
	担当課		産業課
	事業費		30 万円
	財源	補助	0 万円
		その他	0 万円
		町	30 万円
近畿大学との連携による関連事業の実施			



今年は「エール」の年！
町総ぐるみで「かわまた」の
魅力を全国に発信します。

※今年度の「からりこフェスタ」及び「コスキン・エン・ハボン」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむをえず開催を断念し、中止となりました。

古関裕而ゆかりの地かわまた PR 事業			新規事業	
	担当課		産業課	
	事業費		1,526 万 3 千円	
	財源	補助	833 万 4 千円	
		その他	0 万円	
		町	692 万 9 千円	

今春から放映されている N H K 連続テレビ小説「エール」のモデルである国民的作曲家古関裕而氏と本町とのゆかりを生かし、本町の観光資源の魅力を変めて発信することにより、交流人口を増やし、地域経済の振興につなげる取り組みを行う。

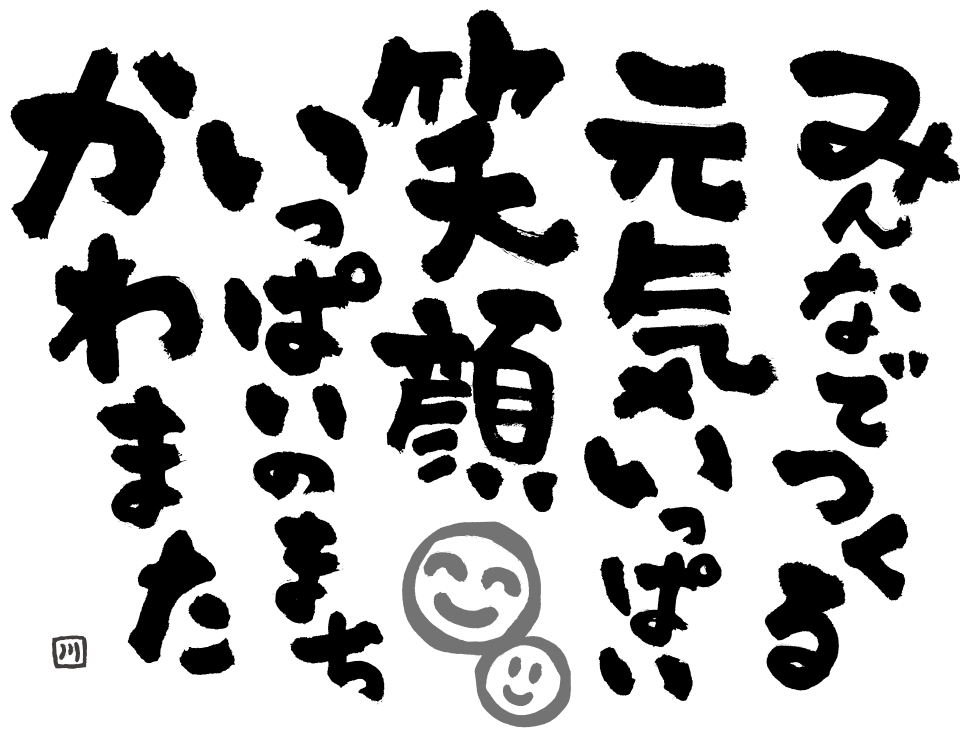
- ・「エール」と連携したスタンプラリーの実施
- ・道の駅かわまたでの「エール」展の実施
- ・街なか観光案内拠点の設置
- ・商店街買い物周遊マップの作製及び配布
- ・ J Rバス東北と連携したフリーパス (福島市、川俣町間の割引一日乗車券) の発行

古関裕而記念碑の作製			新規事業
	担当課		生涯学習課
	事業費		55 万円
	財源	補助	0 万円
		その他	0 万円
		町	55 万円
国民的作曲家・古関裕而と川俣町の縁を後世に伝えるため、記念碑を作製・設置する			

河股城跡（館ノ山）散策道整備事業			継続事業	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		26 万 2 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	0 万円	
		町	26 万 2 千円	
古関裕而も歩いた館ノ山の散策道を通年歩けるように草刈りを行う				

宝くじまちの音楽会の開催			新規事業	
 くーちゃん	担当課		生涯学習課	
	事業費		169 万 7 千円	
	財源	補助	0 万円	
		その他	136 万 7 千円	
		町	33 万円	
歌手岩崎宏美とオカリナ奏者宗次郎によるコンサート を中央公民館で開催する				

里山案内看板設置事業		継続事業	
	担当課		産業課
	事業費		100 万円
	財源	補助	75 万円
		その他	0 万円
		町	25 万円
口太山・福沢羽山へ案内板を設置する			



【第5次川俣町振興計画のキャッチフレーズ】



川俣町のわかりやすい予算 令和2年度版

発行年月日 令和2年6月

発行・お問い合わせ先 川俣町企画財政課財政係

電話 566-2111（内線 1203）